



脳血管疾患や運動器疾患、内部障害（呼吸・心臓・がん等）など、様々な疾患・状態を抱えた利用者様に対し、安全で最適なリハビリテーションを提供し、自宅生活の継続をご支援致します。



「生活課題やニーズ」に対し、以下の視点からリハビリを提供します

ニーズ① 身体機能を高めたい、動きやすくなりたい

退院直後の利用者様はもちろん、長く在宅生活を送られている利用者様も適切な運動療法によって、機能回復や残存機能の強化を図ります。

Q.どのくらい回復するか知りたい

A.身体機能や姿勢の評価を行い、機能回復の方法を計画・検討

Q.少しでも痛みを和らげたい

A.疼痛評価（状態・対処法の確認）、緩和手技、他業種への相談

Q.身体を動かし易くしたい

A.リラクゼーション法、ストレッチ、関節可動域訓練、運動麻痺などに対する運動療法（神経筋再教育）

Q.筋力をつけたい

A.効果的な負荷量の設定、筋力、筋持久力強化訓練

Q.体力をつけたい

A.効果的かつ無理のない運動（負荷や量）の設定、持久力訓練

ニーズ② 生活能力を高めたい、新たな動作・活動を覚えたい

現在行っている基本動作（起きる・立つ・歩く等）やADL動作方法、新たに身に着けたい動作を評価し、安全かつ身体の状態に合った動作方法の習得を図ります。

Q.安全な動作か知りたい

A.行っている方法や道具の使い方、実用的を評価

Q.効率良い動き方を知りたい

A.より実用的な動作方法を提案し、助言・指導の実施

Q.安全かつ楽に動きたい

A.基本動作訓練（起きる・寝る・立つ・座る・移る・歩く）

Q.セルフケアを身に着けたい

A.生活活動訓練（食事・排泄・着替え・入浴・階段昇降や外出）

Q.家事を行いたい

A.家事活動訓練（炊事・洗濯・掃除・片付け・庭の手入れなど）



ニーズ③ 普段の生活においても、自分の力を十分に発揮したい

利用者様が有している生活能力が、いつでも十分に発揮できるように、身の回りの環境を調整したり、ご家族様や他のサービススタッフへの助言・指導致します。

Q. 装具の調整をしてほしい

A. 用いている装具の適合状態を評価したり、必要性の検討

Q. 適切な福祉用具を用いたい

A. 福祉用具の選定や適合に係る助言や指導の実施

Q. 安全な環境で生活したい

A. 住環境整備に係る助言や指導の実施

Q. エ夫して楽に行きたい

A. 自宅にある環境を用いて、自分で行える生活動作方法を検討

Q. 家族の介護負担を減らしたい

A. 安全な動作介助方法について、助言や指導を実施



ニーズ④ 自己管理できるようになりたい、適切な活動度を知りたい

心疾患や呼吸器疾患など様々な病気を抱える利用者様とご家族様に対し、体調の確認方法や適切な活動度（運動量）を評価し、適切な活動量を理解し、日常で実践できるよう助言・指導致します。

Q. 生活状況を見直してほしい

A. 聞き取りによる生活状況や活動量の把握

Q. 体調管理方法を身に着けたい

A. バイタルサインの確認方法、記録、不調時の訴えなどを学習

Q. 適切な活動量が知りたい

A. 利用者評価で得た、安全な活動範囲、活動量の理解学習

Q. 運動習慣を身に着けたい

A. 安全で継続することを目的とした自主運動を計画・指導



お困りごとがあれば、お気軽に相談ください

＜ 訪問リハビリ検討～利用開始までの流れ ＞

訪問リハ
をご検討

体験訪問
申し込み

かかりつけ医
情報提供

当院医師
診察

担当者
会議

利用開始

※医療系サービスのため、医師の指示が必要となります

体験利用のご相談も承ります（要日時調整）

ご相談・申し込み

医療法人社団 大有会 井上病院 訪問リハビリテーション

電話：078-521-0015 FAX：078-521-0048

相談・受付：橋本（リハビリテーション科）